

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-1

**特別支援学校の生徒が、バレーボールを通じ
地域の学生との交流を図ります**

「元オリンピック代表選手と取り組むバレーボール教室」の開催

横浜国立大学（長谷部勇一学長）教育人間科学部附属特別支援学校では、文部科学省インクルーシブ教育システム構築モデル事業の助成を得て、東京オリンピック・パラリンピックの開催を機に、心のバリアフリー事業（「学校における交流及び共同学習を通じた障害者理解の推進」）を行ってまいります。今回は、本事業の一環として「元オリンピック代表選手と取り組むバレーボール教室」を開催します。

【バレーボール教室の概要】

日時： 平成 27 年 10 月 10 日（土） 8:30～12:30

場所： 横浜国立大学教育人間科学部附属横浜中学校 体育館（横浜市南区大岡 2-31-3）

指導講師：元全日本監督 岩本 洋氏

元日本代表 丸山（旧姓：江上）由美氏、 鬼頭（旧姓：高橋）有紀子氏

参加者：横浜国立大学教育人間科学部

附属特別支援学校生徒 7 3 名

附属横浜中学校女子バレーボール部 2 6 名、横浜市立南中学校バレーボール部 2 9 名

横浜優和クラブジュニア 1 3 名、 その他一般見学者（希望者）

内容： ①元オリンピック選手によるバレーボール教室（9：00～）

②バレーボールゲーム（10：50～）

【目的】

近隣の学校の生徒と本校の生徒がバレーボールをツールとし、一緒に活動することを通じて相互理解を深めるとともに多様性を認め合う意識を育てること。

本事業を共生社会づくりに向けた一つの取り組みとし、引き続き、11月2日はブラインドサッカー、12月7日はウィルチェア（車椅子）ラグビーの日本パラリンピック代表選手と取り組む。

ぜひ、共生社会づくりに向けた取り組みを取材して頂き、社会的な理解・啓発に向けて発信頂きますと幸いです。

本件に関するお問い合わせ先

横浜国立大学教育人間科学部附属特別支援学校 副校長 中戸川伸一

TEL：045-742-2291 FAX：045-743-4746